



目次

1. 開催のご案内

- (1) 第13回技術交流会開催案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2. 報告事項

- (1) 平成21年度 第3回役員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
(2) 『平成21年度実験動物実技講習会』・・・・・・・・・・・・ 3
 受講者からの感想文・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

3. その他

- (1) 年会費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
(2) メーリングリスト登録について・・・・・・・・・・・・ 5
(3) HPについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6



1. 開催のご案内

(1) 第13回技術交流会（関西支部協賛）

日時：平成22年1月30日（土） 13:00～17:30
（受付：13:00～13:15）

会場：岐阜市生涯学習拠点施設 ハートフルスクエア-G
岐阜市橋本町1-10-23 TEL. 058-268-1050（代）
<http://www.ip.mirai.ne.jp:80/~heartful/>

講師：岐阜大学地震工学研究室 杉戸 真太教授
関西支部 大阪大学 岡本 明先生
有限会社キョウエー 加藤 恒雄先生

会費：会員 500円 非会員 1,000円

内容

「迫り来る巨大地震」～あなたは準備していますか？～

岐阜大学副学長・岐阜大学地震工学研究室
杉戸 真太教授

「阪神大震災その教訓」

大阪大学医学部附属動物実験施設 岡本 明先生

「分析機器の耐震化」

有限会社キョウエー 加藤 恒雄先生

総合討論ほか

* 交流会終了後に懇親会（会費3,000円）を予定しております。

詳細は後日東海支部HPにてお知らせいたします。

申し込みは申し込み用紙に必要事項を記入し支部事務局まで郵送またはFAXにてお申し込みください。e-mailでも受け付けます。

Fax : 0562-93-2649

e-mail : mailtokai@jaeat-tokai.org

申込締切は1月20日（水）です。不明な点は支部事務局までお問い合わせください。



2. 報告事項

(1) 平成21年度 第3回役員会

日時：平成21年11月21日(土) 14:00～18:00
場所：名古屋大学大学院医学研究科基礎医学研究棟会議室
議題：第1回理事会報告
実験動物実技講習会2009について
平成21年度技術交流会について
3支部合同交流会について
支部賛助会員の募集について
その他

(2) 『平成21年度実験動物実技講習会』

下記の日程で実技講習会が実施され、3名の方に参加いただきました。

日時：10月31日(土) 9:30～17:00
(受付：9:00～9:30)
会場：名古屋市立大学(川澄キャンパス)
講義 研究棟1階 会議室1
実習 動物センター4階 手術室
講師：日本エス・エル・シー株式会社 藤田 芳顕先生

【参加者からの感想文】

参加された方から、講習会の感想をいただきました。

「実験動物実技講習会」に参加して

名古屋大学環境医学研究所 近未来環境シミュレーションセンター
鵜飼 知彦

この度 東海支部主催の実験動物実技講習に参加する機会をいただき感謝しております。

私は、実験動物の飼育施設に携わるようになって1年半ほどが経ちました。施設の清掃、消毒、管理等実際に実験動物にふれる機会は少なく、今回の機会は大変貴重なものでした。

先輩に教えて頂きケージ交換や動物の保定などできると思っていたのですが、実習を通じて基本的な手技を改めて見直すことができました。

今回の講習は実験動物技術者の2級試験に挑戦する者として基本的な手技を習得できた内容の濃い講習会だと感じました。

最後になりましたが、講師の皆様スタッフの皆様にご挨拶申し上げます。
ありがとうございました。

「平成21年度 実験動物実技講習会」に参加して

中部科学資材(株) 営業部
井上 和彦

この度、日本実験動物技術者協会東海支部主催の実験動物実技講習会に参加する機会をいただきました。普段の業務において主に実験動物の輸送を行っている私ですが、本年度の実験動物2級技術者認定試験を受験しております。11月には実技試験が行われましたが、本講習会にて動物の保定・投与手技など基礎的な実技の指導をしていただき、大きな収穫と自信を得ることができました。講習では日本エスエルシーの藤田先生に講師をしていただきました。午前中の講義では、実技試験の出題ポイントについて重点的にスライドを用いて解説していただきました。マウスの毛色・器具の名称など、普段の業務でも扱うものもありましたが、細かな解説をしていただき、より理解を深めることができました。アルビノ・黒色は見慣れており判断もつきやすい反面、野性色とシナモン・淡チョコレート色は見慣れていないため区別がしづらかったのですが、これらの見分け方についても解説して頂きました。過去の問題を参考にしていたいただいた解説は、大変有意義なものでした。

午後の実技では、動物実験の基礎となる保定を始め、様々な手技をご指導いただきました。なかでもゴールデンハムスターの保定は初めてでしたが、先生方にご指導いただき経口投与ができるようなしっかりとした保定をすることができました。そのほか、ラット新生仔の雌雄判別、腹腔内投与、ケージ交換の基本を教えてくださいました。普段はなかなかできない経口投与・腹腔内投与の練習を十二分にさせていただきました。ハムスターのケージ交換時の注意点などは、実際に行ってみなければ分からないようなこともあり、実技試験対策として十分な手技を学ぶことができました。

2級技術者認定試験の実技試験は、11月28日(土)に京都府立医科大学で行われました。参加者は70数名でした。試験は、講習で学んだ通りの出題形式で、緊張することなく問題にこたえることができました。ケージ交換の出題では、ハムスターではなくスナネズミが出題されましたが、教えていただいた手順通りに落ち着いてケージ交換をすることができました。

試験の結果はまだ出ておりませんが、講習会に参加させていただいたおかげで良い結果を残せると確信しております。

最後になりましたが、本講習会の開催にご配慮いただきました小木曾支部長様はじめ東海支部役員の皆様、講師の先生方に厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



講習会の様子

3 . その他

(1) 年会費について

本協会は会員の皆様の会費により運営されています。本年度の会費が未納の方は至急お振込みをお願いいたします。

年会費：6,000 円

振込先 名 称 : 日本実験動物技術者協会
口 座 : 00130 9 -102291
取扱機関 : 落合郵便局

(2) メーリングリスト登録について

東海支部では従来よりPDF会員と称し、ご希望があった会員の皆様のメールアドレスをメーリングリスト（ML）に登録し、会報の発信等を行ってきました。最近では多方面からの情報の配信の必要性もあり、今後は会報のみならずさまざまな情報を発信していく予定です。郵送による情報の提供よりも早く、またML会員だけに送られる情報もありますので、ぜひMLに登録していただきますようご協力をお願いします。なお、お知らせいただきました個人情報（メールアドレス等）はMLのみに使用し、他には一切使用いたしません。

* ML登録希望の方は、東海支部事務局まで e-mail にてお申し込みください。

事務局 e-mail mailtokai@jaeat-tokai.org

(3) H P について

東海支部では、支部の活動やさまざまな情報をより早くお知らせするため、支部HPを活用しております。随時更新していきますので、ぜひ皆様もご覧ください。

また、ご意見、ご希望がありましたら東海支部事務局（担当：羽根田）までお知らせください。

HPのURLは、 HP : <http://www.jaeat-tokai.org> です。



Japanese Association for Experimental Animal Technologists TOUKAI branch

2009年 12月 No. 36

- < 発行者 > 支部長 小木曾 昇
- < 発行所 > 日本実験動物技術者協会東海支部
- < 編 集 > 事務局広報 羽根田 千江美
- < 事務局 > 事務局長 前田 典彦

〒484-8506 愛知県犬山市大字犬山字官林 41 番地
国立大学法人 京都大学霊長類研究所
人類進化モデル研究センター内

TEL 0568-63-0607 FAX 0568-62-9559

e-mail : mailtokai@jaeat-tokai.org

HP : <http://www.jaeat-tokai.org>